

009-新居浜市御蔵町・N様邸



地松が叶える大空間

機能性を兼ね備えた「内障子」の提案

内障子とインポートタイルという斬新な組み合わせ。障子を開くと、中庭を望むことができます。内障子は、断熱、防音、そして自然の光をやわらかく取り込む照明も兼ね、とても機能的。日本建築が誇る素晴らしい知恵です。迫力のある梁に採用しているのは、寺社仏閣でもよく使われる「地松」。木の持つ、力強い生命力を暮らしに取り込みます。

010-新居浜市土橋・N様邸



オリジナルの焼き杉でシックに

「木に色を着けたい」との施主さまの要望で、床と梁材を黒くしました。“焼き”を高知の職人さんをお願いした、完全オリジナルの杉床板です。照明やテーブルなどのインテリアも黒にそろえつつ、内障子から差し込む光と、観葉植物のグリーンがコントラストを整えます。

011-新居浜市庄内町・J様邸



疲れを癒やす空間

古来技法とティファニーブルー

ケヤキの大黒柱、まっすぐに通った天杉の「椀目」を使った天井。組み方も、寺社仏閣と同じ。昔ながらの方法を踏襲していますが、ティファニーブルーの壁や、モダンなインテリアを入れることで、全く新しいデザイン性が生まれます。西洋風の、独特なカーテン使いにも注目です。

012-新居浜市御蔵町・N様邸



職人の手仕事とグリーン

シタン、秋田杉、ケヤキなど、日本の木材をふんだんに使った玄関。継ぎ手が美しく組み合わさった建具等もすべて、職人の手仕事でつくられています。入るとすぐ目に飛び込んでくる、朝葉植物とグリーンタイルがアクセント。和の雰囲気だけではなく、施主さまの個性が表現されています。

013-新居浜市土橋・N様邸



古民家+ベッドの空間

部屋ごとに趣向を変えて楽しむ

リビングは、梁も床も黒い塗りにしてお家ですが、寝室は趣向を変えて、床のみを黒い塗り素材に。天井や梁、建具は、自然のままの色にして、リビングとは違った雰囲気を楽しめるようにしています。ここでもアンティークのインテリアと観葉植物が個性を放っています。

014-西条市福武甲・O様邸



相反するおもしろさ

スタイリッシュなキッチンと純和風のリビングを隣り合わせにすることで、相反するおもしろさを楽しめる空間。和室は、間接照明と飾り台、杉板をまっすぐに細かく張り込んだ天井、木が生えている感じをそのまま残した梁など、和のテイストを随所に。キッチンは流しを黒に統一し、シンプルに。

015-西条市福武甲・O様邸



貞壁が迎える和空間

入った瞬間に癒される「森の玄関」

木目の美しい柱を並べることで、森の中にいるような雰囲気を作りだしている玄関。等間隔に配された木と間接照明のデザインが、モダンな感じを生み出しています。シューズクローゼットもすべて無垢。家族が帰宅した時に、また来客の際にも、木の目と香りに癒される玄関です。

和の伝統を取り入れた癒やしの空間

